

【日記の日付…大正7年5月1日（水）】

【本文】

大正七年五月一日 雨 水曜日

十時半出社此日始めて鉱業株式会社会

長ノ職ニ就リ

牧山骸炭製造処ノ永野武平氏ヨリ挨拶

ノ端書来ル

大阪製煉処ノ伊東藤一郎（副長）出社挨拶

ニ見ゆ

三村君平君見ゆ

伏見製煉処分工場赴任の貞森朔男

引見

小島文雄、加藤秀三、藤井泰一、井口謹

一郎、津田利機新入社

午後四時半過退出 其際中央停車場ニテ雑

誌一冊ヲ購フ

【日記の日付…大正7年5月2日（木）】

【本文】

五月二日 木曜 半曇

本日午前十時出社

全十一時半三谷一二氏米国ヨリ歸朝

一時ヨリ総務部長室ニテ寄附金ノ事

ニ付協議アリ

全二時頃実業ノ世界社員、堀野

稔氏来訪十周年ニ付寄附ノ依頼アリ

本人ハ元久原ニ居リ義介トモ知合ニテ

長州ノ仁ナリト云フ勘考之上返事ス

ベントテ歸シ置キタリ

全五時歸宅

此夜義介及久原清子来ル閑談十一時

ニ及ブ堀野ノ事義介ニ尋ねたるも不知ト

答ふビツク自働車取調ノ事ヲ義介ニ

依頼ス

此日歸宅ノ際築地八幡下藤田ニ景文其他

小切ノ張付二幅代六十円支払フ

【日記の日付…大正7年5月3日（金）】

【本文】

五月三日 金曜 晴天

朝出勤前青木鐵太郎氏ノ書面を受取
ル勸銀辭職ノ相談病中往事ヲ回顧

シ神戸失脚ノ際援助シタル事ニ及ヒ感慨
無量ナル旨識シアリ

明延ノ納村富来ノ池田鉦長ヨリ挨拶ニ
手紙来ル

午前九時半出社

若松築港第五十四回配当金領收証ノ俚

本社ニ納付ス

高千穂学校長川田鐵彌氏ヨリ三菱へ寄附

金壹萬円取次方依頼状昨日到着

ノ分ヲ総務部長青木氏ニ渡ス

上海華章造紙廠ヨリ伺書ニ隣地五千

余坪七万二千両ニテ買入ノ件ニ付工場用地

トシテ必要ナレバ買入ヲ許可スルモ銀價暴騰

ノ際ニ付其必要ノ程度ヲ考慮ス可キ旨高砂

【日記の日付…大正7年5月3日（金）】

【本文】

「続き」

田原氏ニ返電ス

- 一 中国民報主筆筒井徳男氏来社面会
- 一 人事、調査ノ両部ニアル伊藤良介並鍋島朝俊二氏米国出張（本九日）ノ挨拶ニ見ユ
- 一 住友本店支配人小倉正恒氏及高砂田原氏ヨリ来翰田原氏ヨリノ要件
- 一 梅野実氏へ謝禮之件
- 一 小頭之特別賞與一ヶ月加増之件

【日記の日付…大正7年5月4日（土）】

【本文】

五月四日 土曜 曇

朝楠瀬幸彦ノ家内見ゆ古賀ノ屋

敷地売却ニ付テノ話ナドアリ午前十時出社

瓜生泰氏見ゆ（会社ニ）

午後五時ヨリ丸田秀実氏招待精養

軒ニ於ケル退隠挨拶ノ宴ニ臨ム会スル

モノ両社長元老并ニ現在社員参事以上

ノモノ約六十名ナリ

夜分強風砂塵ヲ飛ハシ雨ヲ交ヘ歸途

頗ル困難ス

【日記の日付…大正7年5月5日（日）】

【本文】

五月五日 日曜 曇

夜中ヨリノ雨ハ止ミタルモ尚曇天ナリ

鮎川みよ子見ゆ

午後二時過キ廣井博士訪問ハ夫婦

面会夫ヨリ丸田氏ニ昨夜ノ禮ニ行ク

全氏不在歸宅後三谷一二氏來訪

「カーテ、ヒクチュアー」一冊土産ニ贈ラル

夜分渡辺世祐氏貝島龜吉氏ノ婿ト

ナリタル 氏ヲ紹介ノ為前後シテ

來訪全氏ハ近ク新■「瀉」縣理事官トシテ

赴任ノ筈ナリ

此日薄暮ヨリ大雷強雨七時過キ止ム

【日記の日付…大正7年5月6日（月）】

【本文】

五月六日 月曜 晴天
前十一時出社

小山長崎控訴院検事長、日下部義太郎、
更田房次郎氏ヨリ来翰

井上達四郎氏上山田炭坑隣鉦区猪
位金炭坑売却ノ件ニ付来訪全氏ハ
月末シアトルニ赴任ノ筈ナリト云フ

古川、郵船、鉦山懇話会ノ主宰者ニ挨拶ニ
行ク

来十一日午後一時ヨリ九炭重役会ノ通知
アリ

午後六時塚越卯太郎ノ招宴ニテ瓢屋
ニ赴ク全席妻木、川添両氏十時過歸
宅（今中ニ立寄り）

【日記の日付…大正7年5月7日（火）】

【本文】

五月七日 火曜 曇天

前十一時出社

伏見分工場貞森朝男氏来翰

出社の途次化学材料会社ニ立寄り

小池国三氏並ニ塚越兄弟ニ面会樺

太北部ノ石炭見本ヲ貰受ク

十二時工業倶楽部理事会ニ出席

午餐ヲ共ニス

米井商店松崎昇三郎氏来店九日

ノ案内ヲ承諾ス

大石、妻木両氏ト会合台湾北部＊石炭鉱区ニ付＊カン

雲念ト共同経営ノ事謝絶ニ決

定ス

午後五時退社歸宅

大磯御邸萩原唯一氏全地々処ニ付来

談

【日記の日付…大正7年5月8日（水）】

【本文】

五月八日 水曜日 晴
十時半出社

新紐育支店長山室氏船田少将ト共ニ
歸朝停車場ニ出迎

総務部小寺叔輔氏ニ神戸光村印
刷会社事務機械取調ノ為下神ニ

付全社松村宗太郎氏ニ*紹介ノ*名刺ヲ渡ス
午後昇給申立ニ付会合詮義ス

太田川水電ノ事ハ三好氏門野氏ニ面談
問合ノ結果ニヨリ大倉喜七郎ニ返事

ノコトニ一決ス

各務九炭社長来社全社第二十一期決算
ノ事ニ付打合セアリ本期ハ従来ニ無之好
成績ニテ純益金四拾万余圓ニ上レリ

明日米井ノ馳走ハ花月なりト米井ノ松崎氏
来店通知アリ午後五時退社

【日記の日付…大正7年5月8日（水）】

【本文】

「続き」

歸宅ノ途次地処部ニ立寄り工業
倶楽部和田氏依頼ノ全敷地地料

値引ノ事ヲ取次グ道路敷ノ部

分五十錢ト申込ノ分ヲ他ノ敷地ノ通り四

十七錢五厘トナス事ニス可シトノ挨拶ナリ

赤星氏ヨリ全倶楽部へ直接通知致

シ呉ルル筈

【日記の日付…大正7年5月9日（木）】

【本文】

五月九日 晴天 木曜

午前九時半出社

尾去沢ノ瀬川鉦山長及中外産業調

査会ノ松下傳吉氏ヨリ来翰

社長室ニ会合蒔田三雄技師ヨリ油戸炭

坑ニ関スル報告ヲ聞ク

米井源治郎氏招待ノ宴ニ花月ニ赴キ九時

頃歸宅

【日記の日付…大正7年5月10日（金）】

【本文】

五月十日 金曜日 雨天

午前十時十五分出社

直ニ各場長会合ノ席ニ赴キ自個ノ意見ヲ吐露シ一場ノ訓示ヲ為ス要領左ノ如シ

- (1) 上下一致和衷協同其職ニ当ル可キ事
 - (a) 能ク下僚ノ意見ヲ納ルノ事
 - (b) 下僚ニ対シテ公平ナル事
- (2) 下僚ヲシテ能ク其本能ヲ尽サムルコト
- (3) 人ヲ用ユルニ門地閱歴ニヨラズ勉メテ優秀ヲ拔擢シ適材ヲ適処ニ置ク可キ事、
- (4) 身ヲ持スル高潔ナラシム可キ事、
- (5) 会社全体ノ利害ヲ打算ス可キ事、
- (6) 秩序ヲ維持スル事、

【日記の日付…大正7年5月10日（金）】

【本文】

「続き」

（7）勉メテ智識ヲ開發シ社界ノ進歩
ニ後レサル事、

（8）公私ノ區別ヲ正シクスル事、
然ラサレバ

（a）会社ノ使用人ヲ自個ノ奴隸視スルノ弊
ニ陥ル

（b）会社ノ物資ヲ私用ノ為メ濫費スル弊ヲ
生ス

（c）私翰ヲ以テ公事ヲ弄スルノ弊ニ陥ル
（d）一家ノ差事ニ公事ヲ抛ツノ弊ヲ生ズ

（9）自個ノ職責ヲ自覺セシムル事
之レヲ重ンズルトキハ

第一 最初ノ計畫又ハ着手ニ先ンジテ慎重
考慮スル事トナル

第二 工事ヲ進行シ業務ヲ執行スルニ当リ
周到誠実トナル

【日記の日付…大正7年5月10日（金）】

【本文】

〔続き〕

第三 其結果ニ注意シ収得ヲ確実ナラシ
ムル事トナル

（10）先任者ノ計畫ハ勉メテ之レヲ尊重ス
可キ事

（11）一層保安ニ注意シ人命ノ毀損ヲ避ク
可キ事

（12）部下ノ待遇ハ技術員ト事務員トヲ
問ハス総テ平等ナラシム可キ事

（13）職工鉦夫ヲシテ倦怠■嗟ノ意ヲ
生セシメサル事

（14）能ク地方民トノ間ニ調和ヲ保ツ事、
午後一時ヨリ社長ニテ最初ノ報告会アリ

茅町様も出席

午後五時ヨリ莊氏招宴ニ帝国ホテルニ
赴ク

【日記の日付…大正7年5月11日（土）】

【本文】

五月十一日 土曜日 晴

午前十時半出社

門司市長不破彦磨氏来訪

午後一時ヨリ九炭重役会ニ赴キ先季

ノ配当率其他起業費ヲ議決ス

午後五時ヨリ田中屋ニ鉱業会社各

重役課長並ニ場処長ヲ招待主客

五十名十時歛ヲ尽シテ散会

【日記の日付…大正7年5月12日（日）】

【本文】

五月十二日 日曜 晴天

朝十一時半ノ汽車ニテ家内ト共ニ大磯
ニ赴キ余ハ其汽車ニテ二ノ宮ニ至リ豊
川氏ヲ訪フ同氏松浦伯ノ招宴ノ為メ不
在ト知り途中ヨリ引返シテ大磯ニ下車
萩原唯一ニ案内セラレテ別荘地ヲ検分
シ岩崎男爵御別邸ノ風景ヲ賞シ六時
六分発車八時半歸宅汽車旅行ニハ
榛名ト車ヲ全ウシ歸リハ樺山愛輔一族
ト全車セリ大磯ニテハ青木義雄氏夫婦
ト相遇フ

【日記の日付…大正7年5月13日（月）】

【本文】

五月十三日 月曜 曇

国本ノ姉并ニ大利■馬ヨリ手紙来ル

場処長悉皆本日ヲ以テ歸任ノ筈

午後社長ヨリ本年半期手宛ノ事ニ付御

話アリ

土佐中ス賀柳ノ内田壱畝拾五歩売却全意書調

印赤石姉ノ許ニ送ル全時ニ姉ヨリ依頼ノ堀

内寛（福島縣人、当時和歌山縣在勤）採用ノ

件ニ付上京ノ上ハ一応面会ス可キ旨ノ書面ヲ

認テ翌朝出社ノ節書留郵便ヲ以テ發送

セリ

【日記の日付…大正7年5月14日（火）】

【本文】

五月十四日 火曜 曇天

米田屋洋服店主人ノ長子仕立物仮縫ノ
持参ノ為遅刻出社十一時

宮本平九郎氏普蘭店五湖嘴炭山

面積一里半四方約千式百万坪露西亜人
処有ノモノ式十万圓ニテ売却ノ件ニ付
来訪之レヲ妻木査業部理事ニ移
ス

九炭総会本月廿九日開会ノ通知并ニ

キリンビール新株ニ対シ八月五日拾弍円

五拾錢払込ノ通知ヲ受ク

丸ノ内午餐会田尻新市長ノ歡迎

会ニ臨席豆飯ヲ試食ス会衆多ク

盛会ナリシ

五湖炭山ハ已ニ取調済余リ有望ノモノ

ニアラズトノ事ニ付妻木氏ヨリ直接宮

【日記の日付…大正7年5月14日（火）】

【本文】

「続き」

本氏ニ断リ方ヲ依頼セリ

午後五時ヨリ鐵道總會ニテ三菱俱樂部

ノ催ニカゝル井上匡四郎子爵ノ西比利亜

金鉱ニカゝル講演アリ之レヲ聴キ七時歸

宅

大磯萩原唯一氏見へ去十二日見分シタル

全処ノ地処他二十二円坪ニテ売却ノ相

談出来タル旨話アリ

古賀ノ地処モ亦他ノ一方不調トナリタル旨ヲ

聞ク

今朝重松氏大阪出張

此日伊勢武熊氏ヨリ上州タビト炭山ノ報

告ヲ聞ク

【日記の日付…大正7年5月15日（水）】

【本文】

五月十五日 水曜 晴

曾根増吉、田原、漆戸、水田政吉
ノ諸氏来社此日十時半出社

朝鮮江原道原州郡旭鉾山ノ件ニ

付原田氏ト社長室ニ会合場合ニヨリ

鉾主栗林氏ト共同経営ヲ為スモ差

支ナキ趣意ニテ原田氏渡韓（本日）

交渉ス可キ事ヲ決ス

午後一時ヨリ重役会議ヲ開キ古賀

山附近ノ鉾区八万圓ニテ買収ノ事其

他二三ノ要件ヲ議決ス

午後六時歸宅

【日記の日付…大正7年5月16日（木）】

【本文】

五月十六日 木曜日 晴天

午前九時半出社

出社ニ先チ華章ノ高村氏来訪アリ会

談半時全氏明日歸任ノ筈

十時前ヨリ重役社長会議室会合

古賀山隣鉦区買収（八万円）ノ承認ヲ得
タリ

廿三日芝公園＊紅葉館＊ニ於テ催サル可キ廿三年会

ニ欠席ノ返事ヲ為ス会費六圓、午後五時

十七日鉦業会評議員会断

十九日午後六時亀島町偕楽園ニテ催サル

長崎会出席ノ通知ヲ出ス会費参円五拾錢

調査課浅田寛二ヨリ見舞金贈與ノ挨拶

アリ

【日記の日付…大正7年5月17日（金）】

【本文】

五月十七日 金曜日 雨

午前十一時出社

重松常務歸任

午後一時ヨリ重役会ヲ開ク先ツ参事以上
ノ昇級ヲ詮議ス

中元手当ニ付本社ヨリ通達アリ

上山田猪＊位＊金炭坑売却ノ件ニ付井上達

四郎氏ノ紹介名刺ヲ持参三井物産ノ

石川久我生氏来社全氏ノ話ニヨレバ全炭

坑ハ橋本喜蔵氏ノ名義ナルガ如シ能見

氏ニ其辺ノ事ヲ注意ス

七時歸宅夜分義介夫婦見ユ

【日記の日付…大正7年5月18日（土）】

【本文】

五月十八日 土曜日 晴天

午前十時出社

荒川ノ阿部寛、宝ノ大櫛喜太郎氏ヨリ挨拶ノ来翰

高橋鍊逸氏来社本日歸任ノ筈

午後一時過神戸森本合名会社ノ梅田芳松氏来訪森本元芳氏身上ノ件ニ付内談アリ

全氏ヨリ来翰ヲ待チ造船所ノ意向ヲ問合ス
筈

下ノ関市長不破彦磨氏来訪全市發展倉

庫擴張ノ件ニ付冀望アリ

午後五時退社

【日記の日付…大正7年5月19日（日）】

【本文】

五月十九日 日曜 曇夜ニ入り雨

朝十時神沢乙吉*氏*来宅

五時半ヨリ長崎会ニ偕楽園ニ赴ク会衆

三十余名盛会ナリ島田、荒川ノ新旧知事

岡田音至知事 旧市長大谷周菴、栗

本東明、熊本有尚、秋山源藏氏等アリ

長崎ノ美形モ来合ス九時半歸宅

【日記の日付…大正7年5月20日（月）】

【本文】

五月廿日 月曜日 朝雨後曇

午前十時半出社

午後一時ヨリ特別手当等級決定ノ件ニ

付協議外ニ総務部ニテ寄付金ノ打合せアリ

シーボルト中形自働車ノ乗タメシヲ為ス

午後五時ヨリ桐島氏ノ催シタル地方官

連招待ノ宴ニ新喜楽ニ赴キ十一時半歸

宅

安宅五百馬氏来翰

【日記の日付…大正7年5月21日（火）】

【本文】

五月廿一日 火曜日 晴

朝十時半出社

午後ヨリ参事以上ノ等級ニ付重役ノ協議ヲナス

三宅川氏ヨリ土木技師採用ノ件ニ付打合セアリ

島村足穂氏来店

午後五時歸宅

北久保鉉七ニ長田別宅火災保険状

受取ノ返事ヲ出ス

高取ノ岡本、富来ノ池田虎一氏ヨリ挨拶状来ル

【日記の日付…大正7年5月22日（水）】

【本文】

五月廿二日 水曜日 曇

朝十時半出社

芳ノ谷撰炭場火災全焼ノ報アリ

宮崎機械科長ヲ出張取調セシム

田原氏来社中元手当ノ打合セヲナス

茅町様御出社田原外重役ノ中元手宛ニ付

テ御内意ヲ伺

午後二時ヨリ重役会打合セヲナス能見

常務油戸出張

午後五時歸宅

【日記の日付…大正7年5月23日（木）】

【本文】

五月廿三日 木曜日 晴天

出勤前飯田藤二郎氏来宅

午前九時半出社

社長室重役会合石田氏歸任参加
ス

塚越丘二郎氏来社満州富寧製紙公

司ノ植仲氏茅町男爵懇意ノ有無問合

セアリ江口氏ニ問合せ先年高木ト共ニ満州

地処ノ事ニ付男爵ト落合フタル外別ニ

懇意ニアラサル旨ヲ小池氏ニ二十四日招待
ノ断旁追伸ス

三十日各務幸一郎氏ノ山口ノ案内ヲ断ル
午後五時退社

退出前製紙ノ東京出張処ニ臨ミ歸途＊猪＊苗代

水電ニ立寄り若松築港ノ事ニ付白石氏ト
懇談ス

【日記の日付…大正7年5月24日（金）】

【本文】

五月廿四日 金曜日 雨

午前十時半出社

貝島亀吉氏峠延吉氏ト共ニ挨拶ニ見ユ

社長会議室会議茅町男出席セラル退

席後自室ニテ武田秀男氏ト横浜船渠ノ

事ニ付懇談ス

ヒアット自働車ノ件旅行ヨリ歸ルトキ迄先方

待ツ事ニ相談済

村田後藤等来社

午後四時退出七時半ノ汽車ニテ西下ノ筈

【日記の日付…大正7年5月25日（土）】

【本文】

五月廿五日 土曜日 雨

昨夕七時半ノ汽車ニテ西下十時頃神
戸西常盤ニ入ル雨強ク外出ヲ見合ハス

【日記の日付…大正7年5月26日（日）】

【本文】

五月廿六日 日曜日 晴

九時頃ヨリ長田ニ行キ別邸ヲ散策ス

【日記の日付…大正7年5月27日（月）】

【本文】

五月廿七日 月曜日 雨

午後一時頃ノ汽車ニテ神戸驛出發

二時二十六分姫路下車三時六分ノ汽車

ニテ生野ニ向フ雨止ミ曇天トナル五時頃生

野着坑長、町長、警察署長其他

有志ノ出向ヲ受ケ俱樂部ニ入ル夜分主

任以上ノ者ト晚餐ヲ共ニス

【日記の日付…大正7年5月28日（火）】

【本文】

八

五月廿七日 火曜日 晴

朝六時起床八時半田口坑長ト共ニ金

ヶ瀬坑ニ赴キ四番、五番、六番通洞ヲ

視察シ十二時過坑外ニ出テ＊入浴後＊弁当ヲ遣フ

タセ

二時又人車ニテ太生坑ニ歸リ撰炭装

置溶鉱爐其他ノ工作工場ヲ巡視シ

五時歸夜分町長、有志及社員ノ主ナル

モノ三十余人ヲ招キ饗應ス十一時臥床

【日記の日付…大正7年5月29日（水）】

【本文】

五月廿九日 水曜日 晴

朝五時起床七時半生野出發田口坑長＊加藤副長＊ト

共二人車ニテ新井宿ニ出テトロニテ神子畑

ニ行キ同処ノ撰鉦場ヲ巡視火災ニ対スル

注意ヲ加ヘ全処ニテ午餐直ニ同処ヲ出立

再ヒ新井宿ニ出テ全驛ニテ乗車和田山ヲ經

八鹿ニテ下車自働車ニテ五里大谷驛ニ

テ人車ニ乗替ヘ五時半過明延鉦山着

全処佃坑長社宅ニ宿泊夜分俱樂部ニ

役員一同ト晚餐ヲ共ニス

【日記の日付…大正7年5月30日（木）】

【本文】

五月卅九日 木曜 晴

七時起床＊生野ヨリ＊高島火災ノ電話ニ接シ本社
並ニ高島ニ發電シ今夕直ニ生野ニ引返
ス可キ事ヲ通知ス

九時ヨリ十二時過迄鉾山各処ヲ巡視シ
タリ一時加藤副長ニ大谷迄送ラレ田口坑
長ト共ニ再ヒ昨日ノ順路ヲ自働車ヲカリ
八鹿驛ニテ乗車和田山驛ニテ乗替八時
生野ニカヘル疲労甚タシ夜分鎌田來訪会食

【日記の日付…大正7年5月31日（金）】

【本文】

五月卅一日 金曜 朝曇午後雨
朝八時起床田口坑長ト共ニ町長並ニ警察署長ヲ訪問シ停車場ノ倉庫ヲ視ル
午餐後一時頃ノ汽車ニテ町内有志町長其他ノ見送りヲ受ケ退山田口坑長姫路迄同行ス
姫路ニテ三時ノ汽車ニ轉乘六時過ギ岡山
着更田直島精鍊処長及 店員ノ
出迎ヘヲ受ケ錦園ニ入ル加藤恭平氏（大阪商事支店長）ト姫路ノ汽車中ニ会合全行ケダシ約束アレバナリ

【日記の日付…大正7年6月1日（土）】

【本文】

六月一日 土曜 晴

昨夜ノ雨漸々晴レ好天氣トナレリ七時岡山
發汽車ニテ宇野港ニ出テ一応全処ヲ視察シ
石油發働船ニテ直島ニ渡リ沿岸ノ設備
ヲ見俱樂部ニ入りテ所員ト午餐ヲ共ニス
食後山背ノ溜池ノ地ヲ巡視シ返リテ製
煉処ノ設備ヲ衡察シ五時全処ヲ發シ
宇野ニ上陸再ヒ汽車ニ搭乗岡山ニカヘル途
次藤戸ノ渡ニ関スル話ヲ聞ク更田又岡山迄全
行加藤氏ハ其夜直ニ大阪ニ歸リ余等再
ヒ錦園ニ入ル

【日記の日付…大正7年6月2日（日） 3日（月）】

【本文】

六月二日 日曜 雨

朝五時ノ汽車ニテ更田氏ニ別レ岡山ヲ発シ
十一時神戸着大雨外出セズ疲労ヲ医ス
此夜久保氏来訪

六月三日 月曜 曇

午後支店ニ行キ高島火災ニ関スル詳報
ヲ接手ス午後ヨリ愛久沢氏野田藤馬
氏ト共ニ見ユ八時全氏全歸宅全氏ノ
早歸リハ珍ラシキ事ナリ病氣ニアラズト思
フ

【日記の日付…大正7年6月4日（火）】

【本文】

六月四日 火曜日 曇

朝杵原文開齋ニ立寄り書畫ヲ点見

ス茅町御邸ノ為メ二三點ヲ發送セシム

午後三時神戸発京都ニ赴キ全地上野

旅館ニ宿泊ス

【日記の日付…大正7年6月5日（水）】

【本文】

六月五日 水曜日 曇

昨夜雨京洛ノ気分ハ又格別ナリ十時前

自働車ニテ伏見ノ製煉分工場ヲ尋ヌ

所長納村氏大阪ヨリ来リテ全処ニ待合セタ

リ規模頗ル貧弱ナリ而シ金儲ノ工場

ハ斯クアル可シト思ハレタリ全氏外一名ト共ニ

自働車ニ搭乘シ吉富ニ行キ午餐ヲ喫

ス

食後相伴フテ又自働車ニテ島津ノ電

氣製作処ヲ見ル場内頗ル能ク整頓

セリ島津取締役親敷一行ヲ案内ス

余ノ親戚弘瀬伊左馬全処ノ支配人タリ

久振リニテ面会セリ歸途銀行支店ニ

立寄り全処ニテ納村氏ニ分袖歸宿ス

【日記の日付…大正7年6月5日（水）】

【本文】

「続き」

銀行支店長夜分約ヲ踏ミ来訪会食
ス九時過弘瀬ノ家内妻吉富女将ト共ニ
来訪閑談時ヲ移十一時歸ル

【日記の日付…大正7年6月7日「6日の間違いか」〔曜日の記載なし〕】

【本文】

六月七日

宿舎ニ小泥棒入り宿泊中ノ歌伎ノ小道*具*竊
ミ去リタル由ニ聞ク

午前中滞京中ノ豊川良平翁ヲ吉富ノ

別荘ニ訪フ荘ハ南禅寺ノ附近小川ノ流れ清ク
瀟タル邸宅ナリ三万五千円ナレバ賣ル可シト

聞ク金在ラバト思ヘリ

午後四時頃豊川翁答禮トシテ来訪閑談

時ヲ移シテ歸ル

七時半宿舎ヲ辞シ八時発ノ汽車ニテ歸東

【日記の日付…大正7年6月7日（金）】

【本文】

六月七日 金曜日 晴

今朝八時四十五分歸京一応自宅ニ歸リ
十時半出社

社長ニ対シ巡回中ノ報告ヲ為ス

例日会合両社長臨席

本月二十日富士紡總會ノ委任状ヲ秘書役
ニ渡ス

本月十日美土代町青年会館ニ可開駐露白

耳義公使シヨルジュ、ド、ラ、フアイン並ニ添田寿一
両氏ノ招待ヲ断ル

九炭第廿一期配当金並ニ取締役報酬及賞與
金貳千貳百五拾圓也ヲ本店會計ヲ歴テ本店
ニ納入ス

夜分茅町ニ行キ応挙龍門ノ鯉、蘆雪桜下

狗児景文松ニ小鳥ノ三幅神戸＊杵原＊ヨリ送り来リタルモ
ノヲ納ム

応挙五百六拾五円

蘆雪八百円

景文三百五拾円

重松氏今夕直島出張

【日記の日付…大正7年6月8日（土）】

【本文】

六月八日 土曜日 曇

十時半出社

田原氏打合ノ為メ来店

工科大学土木科本年卒業生伊藤清市氏

加藤高明子ノ紹介状持参採用方申出

ツ＊自分会見後＊東福寺二面会セシム

郵船新重役藤島範平、永富雄吉、島村

浅夫ノ三子来訪

午後五時退出此夕森田源一郎来リ見ユ

群青工場ニ付テハ如何様共処置不致 此上ノ

助力ハ出来サル旨儀之平氏ニ可申傳申渡ス

【日記の日付…大正7年6月9日（日）】

【本文】

六月九日 日曜 晴

八時起床

午後壹時半中井直吉氏ドート自働車ヲ

廻シ来ル全乗農商務省陶器陳列会ニ

赴キ両三点ヲ購入三時歸宅

夜二入り風強シ

【日記の日付…大正7年6月10日（月）】

【本文】

六月十日 月曜日 雨 十時出社
能見氏及日下部氏ヨリ高島ノ報告
ヲ聞ク

更田直島所長ヨリ来翰
五時退出

此日杵原亀之助ニ対シ茅町御邸購入
軸物＊三点＊千七百圓ヲ送金ス

京都支店借金五百圓ヲ銀行部ヲ

歴テ返済シ全時先月分立替払ヲ支
払フ

十三日三好氏新築祝＊ニ招カル＊十二日山口ニテ武田
秀雄氏ニ招宴答禮之筈

【日記の日付…大正7年6月11日（火）】

【本文】

六月十一日 火曜日 曇

朝十時半出社

芳之谷撰炭場出火ノ模様ヲ高崎機

械課長ヨリ聞ク

昇給申立ニ関シ社長ヨリ懇談アリ

ヒアット自働車ノ件ニ付断リ方浅野君ニ

依頼ス

廿三日挙行ノ水上運動会ニ於ケル当方ノ撰

手ヲ引見ス

五時退社

火曜会ノ午餐ニ＊中央亭ニ＊出席水野新大臣及小村

新次官見ユ

歸途藤田ニテ拝山ノ山水幅ヲ六拾五円ニテ購フ

【日記の日付…大正7年6月12日（水）】

【本文】

六月十二日 水曜日 晴後曇

午前十時半出社

樺太今井半次郎氏ヨリ来翰アリ

午後五時半成田秀雄氏返禮ノ宴ニ

山口ニ臨ミ十時歸宅

【日記の日付…大正7年6月13日（木）】

【本文】

六月十三日 木曜日 曇

午前九時半出社

社長室会議能見氏ヨリ高島災害

ノ報告高崎ヨリ芳ノ谷撰炭場火災ノ

報告アリ

五時退出七時三好氏新築祝ノ宴ニ臨ム

支那料理ノ馳走ヲ受ケ十時半、歸宅

寿美今朝ヨリ病氣熱高シ三十八度五分

以上ヲ持續ス

【日記の日付…大正7年6月14日（金）】

【本文】

六月十四日 金曜日 曇天

十時半出社途次藤田ニテ岩崎小弥太男九歳ノ書幅ヲ購フ

十一時ヨリ造船会社總會配当式割五分ヲ議決ス

兵電第貳拾貳回配当六拾八円七拾五錢*（五分五厘）*ノ受入ヲ神、支店乙部融君ニ依頼ス

二十六日兵電總會配当金議決ノ外ニ資本

金参百万円増加、本年十月三十一日現在株

主ニ対シ一株半ノ配当ヲナス事、第一回払込ハ

壹株拾貳円五十錢大正八年三月二十日限り

払込之事

引受申込ハ本年十一月三十日迄ニ申込証（二通）

ニ壹株ニ付証拠金貳圓五拾錢ヲ添へ会社指

定ノ銀行ニ払込ノ事

等ノ件アリ

【日記の日付…大正7年6月14日（金）】

【本文】

「続き」

全社総会委任状調印全社ニ送ル

故堀池弥太郎氏記念品購入費ノ内ニ金五圓

寄贈京都府立第一中学校内谷岡安三郎氏

宛ニ振替貯金ヲ以テ送金ス

【日記の日付…大正7年6月15日（土）】

【本文】

六月十五日 土曜日 曇

朝光村利藻氏来訪森本*経営ノ*印刷会社
縮少ニ付光村家へ仕向方式万六千円外ニ
現在貸與ノ機械贈與ノ件ヲ話ス

十一時出社

能見、三谷、三好ノ三重役昇給ノ印
紙下付外ニ使用人昇給昇格ノ印紙交
付

社長ヨリ研究処陳列館建築ノ許可

ヲ受ク島村、重松、妻木両氏ノ身上ニ付御
懇談アリ

二時ヨリ重役会議大町炭坑ノ件ニ付大石
商事専務ト協議ス

四時退出

【日記の日付…大正7年6月16日（日）17日（月）】

【本文】

六月十六日 日曜 曇

終日外出セス夜分散策鐵翁梅花ノ幅
ヲ藤田ニ返却ス

六月十七日 月曜 雨

十一時出社

若松築港重役賞與金千百圓也ヲ本
社ニ納付ス

立原書面ヲ武田造船会長ニ示シ其意
見ヲ聞ク

四時退出

【日記の日付…大正7年6月18日（火）】

【本文】

六月十八日 火曜 晴

午前十時半出社此日コンノード殿下元帥

杖奉呈ノ為来朝中央停車場着

陛下御出迎ヒアラセラレ十一時ヨリ附近ノ往来ヲ止ム

実業ノ曲世界社大越啓史見ユ堀野

ノ事話シ置ケリ

午後五時退去

廿五日支那公使ヨリ案内アリ

【日記の日付…大正7年6月19日（水）】

【本文】

六月十九日 水曜 少雨

午前十時半出社

社長内談ノ旨アリ氣ヲ宏ク持セラル可キ様

御注意ス

茅町御邸ヨリ応挙、蘆雪、景文三幅

代千七百圓也受領會計方ニ支払ス

午後五時退出

【日記の日付…大正7年6月20日（木）】

【本文】

六月二十日 木曜日 雨

十一時出社

重松常務歸任ニ付金山、直島、三原

其他ノ鉾山、製煉処ニ関スル巡視ノ意見

ヲ聞ク

午後二時ヨリ社長会議室会合、中野

ノ油戸視察報告、重松氏ノ報告等ア

リ

五時過ぎ退出

【日記の日付…大正7年6月21日（金）】

【本文】

六月二十一日 金曜日 雨

十時半出社

特別手宛ノ件ニ付協議ス

富士紡配当金壹万貳千五拾円也ノ受取書
ヲ秘書役場ニ送ル

寿美名義ノ酒造株式配当金ヲ全人口座
ニ振込ム

山室氏送別ノ為メ初田中ニ行ク会合スル
モノ妻木、赤星、三谷ノ三氏

【日記の日付…大正7年6月22日（土） 23日（日）】

【本文】

六月二十二日 土曜 半曇

十一時出社

竹林事務処ノ報告ヲ茅町様ニ
呈出ス

六月二十三日 日曜 午前晴夕雨

十一時ヨリ倶楽部員ノ水上運動会列

席ノ為メ向島ニ赴ク盛会ナリ

食堂レースニハ一、二階ノ組勝ち銀行、

鉦業、商事ノ撰手、競争ニハ商事

一着、鉦業二着トナレリ

撰手（鉦業）慰労ノ宴ヲ雷門前中

ノ今半ニ開ク十時帰宅

【日記の日付…大正7年6月24日（月）25日（火）】

【本文】

六月二十四日 月曜 晴

十時半出社

漆戸来店中川ノ模様ヲ聞ク

中元採鉱課長本日網取ヨリ歸任

高島駐在松村技師本社ニ転勤ノ事ニ関

シ全処＊聯絡工事＊ノ模様ヲ聴取シ東福寺土木課長
代理ニ注意スル処アリ

六月二十五日 火曜 雨

朝牧寺来ル猪瀬東寧ノ山水幅ヲ購

フ

此日中元ノ手宛ヲ受ク

四時過一応自宅ニ歸リ七時支那公使ノ

招待ニテ全館ニ臨ム主人側公使章宗祥、

莊参事官、^{カッ}雀、王鴻年、江等ノ諸氏客ハ

【日記の日付…大正7年6月25日（火）】

【本文】

「続き」

社長、江口、武田、大石、串田、奥村、等
ナリ十時帰宅

【日記の日付…大正7年6月26日（水）】

【本文】

六月二十六日 水曜日 雨

此朝八時半、社長、武田氏ト共ニ製鐵処
視察ノ為メ渡韓セラル三宅川氏東道タリ
此日能見、三谷両氏田人視察トシテ上州
ニ出張

午前中央亭ニテ懇話会ノ催ニカ、ル支那
鉄鉱石炭ニ関スル視察報告ヲ聞ク

午後一時ヨリ鉱業研究ニ処ニ重松氏

ト共ニ行ク上村、戸波両氏全道ス四時十分
歸社五時退出

義介上京ミヨ子、子宮外妊娠ニテ大手術
ヲ要スルモ不斗旨寿美ヨリ聞ク

十一時就寐否ヤ大地震アリ近頃ノ震ヒ
方ナリ

【日記の日付…大正7年6月27日（木）】

【本文】

六月二十七日 木曜日 晴後曇
十時半出社

此日コンノード殿下井上侯邸ニ台臨ニ付

午後一時ヨリ寿美淑子ヲツレ伺候ス

歸途答禮ノ為メ支那公使館ニ立寄

ル

東亜ノ配当金受取書ヲ書留ニテ東亜セ

メント会社ニ送ル

【日記の日付…大正7年6月28日（金）】

【本文】

六月二十八日 金曜 曇
十時半出社

上山田、鯰田電力連結ニ要スル設備費
五万七千余圓茅町様ノ御認許ヲ受ク

一台湾銀行預金ノ継続ヲ了ス

五時頃ヨリ郵船重役ノ招待ノ宴ニ山口

ニ赴キ十時帰宅ミヨ子愈手術ノ必要

アル旨ヲ聞キソク憶ニ堪ヘス

【日記の日付…大正7年6月29日（土）】

【本文】

六月二十九日 土曜日 晴

暑気強ク盛夏ノ如シ十時半出社

二時ヨリ重役打揃ヒ、田人、龍王鉾山、

鉾山其他ニ付報告ヲ聞キ打合セヲナス

田原氏高砂工場本期起業書呈出ス

田中丸小樽支店長上京面会

一古賀ノ地処分割売渡ノ事新買主

畧全意ノ事今仁氏ヨリ聞ク

五時退出

此日ミヨ子腹部ノ切開ヲナス榊博士執刀

高山博士立会

【日記の日付…大正7年6月30日（日）】

【本文】

六月三十日 日曜 晴天

九時起床田原豊氏来訪此日午前気

温八十三度

午後一時榊病院ヲ見舞義介ニ面会繼經

果過ノ良好ナルヲ聞ク歸途氷川ニ正輔ノ

宅ヲ訪フ

夜分須佐天斉来訪小林古徑ニ揮毫ヲ

囑托ス

【日記の日付…大正7年7月1日（月）】

【本文】

七月一日 月曜 晴天

暑気強ク気温午前九時八十三度

正輔来訪十時半出社

龍王鉾山買収相談ニ付社長ノ意向又ハ

銀行ノ都合ニヨリ断ル事アル可キヲ条件

トシテ*茅町様ヨリ*御内許ヲ受ク重松全席

本期高砂起業費茅町様ノ御認許ヲ

得書類ヲ田原氏ニ返却ス全時ニ田人鐵

索ノ事ヲ具申シ置ク

昨夕能見氏北海道出張

【日記の日付…大正7年7月2日（火）】

【本文】

七月二日 火曜 晴天

苦熱全體汗ニマミル

十時半出社

午後松岡均平氏来店小松慶也氏ニカゝル

借金貳年分利息三百二十二円ヲ納此日小松

ノ借用本証自分宛ノ分ヲ貫帳場羽野

秘書役ニ渡ス

六合公司配当九百円余入金

南部球吾氏来店高島火災ノ件ニ付日下

部採炭課長ニ注意ヲ乞フ

白石若松築港会長来店築港重役会

ノ経過ニツキ報告スル処アリ

秋田鐵道興業銀行借用金瀬川尾去沢

鉾山長保証ノ件ニ付全人ヲ召致セシム

【日記の日付…大正7年7月2日（火）】

【本文】

「続き」

午後五時退社

此日廣年会出陳ノ為神戸松本市蔵宛

ニ廣年ノ山水四幅対ヲ鐵道便ニテ送ル

右ノ件夜分松本並ニ久保ニ書面ヲ出ス

高村朴発熱甚敷旨聞及ブ

【日記の日付…大正7年7月3日（水）】

【本文】

七月三日 水曜 晴

暑氣不相変強烈ナリ

十時半出社

鯰田所長横尾帯「帝の誤記か」力上京出社

上海華章タスター移轉フアン新設費

八百七拾両并ニバリーム工場倉庫新築

四千弍百円ノ認許ヲ受ク書類田原氏ニ返
送ス

石川石代死亡香典五円送ル

コトレルニカゝル電気収塵法特許事務処和田

ヨリノ書面原田鎮治君持参ノモノヲ重松

氏ノ手元ニ廻ス

【日記の日付…大正7年7月4日（木）】

【本文】

七月四日 木曜 晴

風強ク黄塵萬丈

十時半出社

午後三時半ヨリ石川石代氏ノ葬儀ニ根

岸永称寺ニ列ス五時歸宅

【日記の日付…大正7年7月5日（金）】

【本文】

七月五日 金曜 少雨

暑気凌ギ易シ

十時半出社

台湾国司手宛金送付ノ依頼書ヲ大山氏
ニ廻ス

午後二時半門野重九郎氏廣島縣下水

電出願書取下ノ件ニ付来訪右ハ其手續ニ

及ヒタル旨返答シ尚将来全様ノ地位ニ立チ

当方先願ノ場合ニハ先方当方ト全様ノ体

度ニ出ツ可キ旨ヲ口約ス

美唄機関車ノ件ニ付三木氏上京打合ヲナス

来年二月迄ニ竣工スル様努力ス可キ事トナル

【日記の日付…大正7年7月6日（土）】

【本文】

七月六日 土曜 晴

十時半出社

午後十二時五十分ノ汽車ニテ寿美全道

箱根ニ赴ク三時国府津着自働車ニテ

宮ノ下ニ行ク四時着富士屋休憩ノ後両

人散策強羅ノ温泉公園周囲ノ賣地ヲ巡

視シ案内者小林政吉ニ対シロノ二十（坪十五円）

六百坪余ノ買約申込ヲナシ八時過キ

歸宿夕飯、食堂凡百五六十人過半盛

粧日本人ハ唯余二人已十二時就床

【日記の日付…大正7年7月7日（日）】

【本文】

七月七日 日曜 晴

五時起床朝飯後底倉及奈良屋ノ

附近ヲ散歩シ十二時半午餐寿美腹

痛三時半自働車ニテ下山五時十五分ノ

汽車ニテ七時過東京着

【日記の日付…大正7年7月8日（月）】

【本文】

七月八日 月曜 晴

十時半出社大磯萩原氏自宅来訪

中川工場起業費六萬幾千円ノ認可ヲ
得之レヲ田原氏ニ渡ス

東京電氣局在勤員 氏問合ノ

端島対岸ノ鉾区買得ノ意志ナキ旨船

田氏ヨリ断ラシム

五時半退出

大町炭坑賣却ニ関スル書類「朱線」

【日記の日付…大正7年7月9日（火）】

【本文】

七月九日 火曜日 晴

十時半出社車夫病氣大磯萩原氏自宅来訪

強羅ノ地処賣買契約書調印登記委

任状及九千六百円余円ノ小切手ト共ニ書留

証明ニテ小田原電気株式会社ニ郵送ス

内山之成氏来訪

茅町様中島少将招待陪席トシテ瓢

屋ニ赴ク

社長今夕御歸京之筈

大町炭坑売却ニ関スル書類奥村氏ヨリ■取

商事大石常務ニ手渡し全氏ヨリ長崎支店

ノ意向問合せノ筈

【日記の日付…大正7年7月10日（水）】

【本文】

七月十日 水曜 晴

風強ク砂塵ヲ飛ハス十時半自働車ニテ出勤

今朝社長歸京宇佐引込線ニ付地処

買足シノ必要アル旨三谷氏ヨリノ傳言ヲ聞ク

午後五時退出

【日記の日付…大正7年7月11日（木）】

【本文】

七月十一日 木曜 晴

九時半出社

社長会議室ニテ重役報告会

五時退出

小田原電気会社ヨリ支払金受取証送付シ

来ル登記売渡証ハ登記済ノ上送致シ呉レル

筈

暑気強シ

【日記の日付…大正7年7月12日（金）】

【本文】

七月十二日 金曜 晴後強風雨
十時半出社

一時ヨリ報告例会アリ

総会用委任状ヲ久原鉦業会社ニ送ル

宮崎縣下ノ山林買収ニ関シ社長ノ認可
ヲ受ク

本日午後六時ヨリ暴風襲来ノ警報ア
リ

高島屋ニ院展連中ノ展覧ヲ視ニ歸宅ス
感服ス可キ出者ナシ

【日記の日付…大正7年7月13日（土） 14日（日）】

【本文】

七月十三日 土曜日 曇後晴

昨夜烈風吹キスサミタルモサシタル事ナク天
候回復セリ然シ関西西地方一帯暴風雨ノ為メ
汽車、電信不通ノケ処多ク来信極メテ尠
シ十時半出社
午後五時退出

龍田鉦山買収ノ事ニ取極メ

出京ノ生野ノ鎌田氏ニ詳細訓

令スル処アリ（三十二万二千円ノ範囲）

七月十四日 日曜日 晴

朝坪坂確夫氏東京ニ引越タル旨ニテ挨拶ニ
来ル引続キ植田建知氏上京来訪東亜

セメント辞職ノ事ニ付自分意向問合ス処アリ
任意ニ可致旨返答ス中飯ヲ共ニシ全氏辞
シ歸ル

午後三時老母ヲ品川ノ仮寓ニ訪ヒ其安否
ヲ尋ね六時歸宅

【日記の日付…大正7年7月15日（月）】

【本文】

七月十五日 月曜 晴夜分雨

十時半出社

処々ヨリ風水害ノ報アリタルモ差シタル事ナシ

午後五時ヨリ三菱三井鉦山商事ノ重役

懇親会ニ常盤屋ニ臨ム夜中雨ヲ犯シテ

九時半歸宅

【日記の日付…大正7年7月16日（火）】

【本文】

七月十六日 火曜日 曇

十時半出社

龍王鉦山売約纏リタル報アリ会計小玉事

務午後四時出張ス

緑青試験ニカゝル報告書ヲ茅町主人ニ呈出

全時ハリーム工場ニカゝル起業費ノ認可ヲ

受ケ之レヲ製紙本部ニ廻ス

高砂森田信喜氏出京

楠瀬幸彦遊支歓迎会ニ中央亭ニ臨ム対

支並ニ出兵問題ニ関シ演述スル処アリ会衆

二十余名食後閑談時ヲ移シ九時半帰宅

【日記の日付…大正7年7月17日（水）18日（木）】

【本文】

七月十七日 水曜日 曇

十時出社

一時ヨリ重役例会ヲ開ク

五時歸宅

七月十八日 木曜日 曇

九時半出社

社長会議室ニテ報告会

立原氏上京

五時退出

【日記の日付…大正7年7月19日（金）】

【本文】

七月十九日 金曜日 晴

暑氣湿氣ヲ帶ヒ梅雨ノ候ノ如ク苦暑熱

堪ヘ難シ出勤前森田信喜、森本元吉ノ両氏來訪

宮崎縣下山林買収ニ関シ西村（仲介者）ニ

傳フ可キ談判ノ要領ヲ評議ス先ツ十五万

円迄ノ範圍ニテ談判セシムル筈

社長ヨリエンサイクロペチア印刷用洋紙ノ件

ニ付高砂ニ打合セノ依頼アリ社長ヘノ依頼

人ハ法制局ノ馬場鎧一氏并ニ松本丞治

ノ二氏ナリ午後信貴ノ意見ヲ聞ク明日全

氏ヨリ確答ノ筈

一時ヨリ会議室会合茅町主人出席

小田原電気会社ヨリ強羅口二十ノ地処

登記済売渡証送り來ル受取ノ返事ヲ出

ス

【日記の日付…大正7年7月19日（金）20日（土）】

【本文】

「続き」

兵庫電気新株募集ニカゝル決議書

送付シ来ル書類＊手提＊金庫ノ内ニ保管ス

五時退出

七月二十日 土曜日 晴

十時半出社五時退社

【日記の日付…大正7年7月21日（日）】

【本文】

七月二十一日 日曜日 晴

朝立原氏正金銀行天津支店長タリシ
某氏ノ令息二人令嬢一人全伴来訪家
内玩具ヲ夫々子供ニ傳フ

奥村政雄氏来訪査業部縮少ニ関シ懇
談スル処アリ正午辞シ歸ル

午後二時ヨリ自働車ニテ暑中見舞二両

御邸ニ向フ先ツ駿河台ニ立寄ル社長在宅

話談査業部縮少ノ結果ヨリ江口氏ノ

身上ニ亘ル意見ヲ陳述スル処アリ 應酬

二時間余辞シテ茅町御邸ニ伺候ス茅町

御主人ハ奥方令嬢御全伴今夜小岩井

農場ニ向ケ御出立ノ筈ナリ木内氏来ルニ及ヒテ

辞シ歸リ歸途今井ニ立寄拾時半歸宅

【欄外】

四百円・・・

【日記の日付…大正7年7月22日（月）】

【本文】

七月二十二日 月曜日 晴

十時半出社

午餐後社長ヨリ地処部並ニ査業部

縮少ニ関スル報告ニ接ス全時江口氏

ノ身上ニ関シ自分ニ問フ処アリ江口氏ノ意見

聞合セノ上具申スル事トス歸途江口氏

ヲ宅ニ所アラズ

【日記の日付…大正7年7月23日（火）】

【本文】

七月二十三日 火曜日 晴

朝九時江口氏来訪意見ヲ交換スル処

アリ出社之レニ付テノ私見ヲ社長ニ具申ス

午餐後、江口及桐島両氏ト＊各別ニ＊会见略善

後策ヲ講シ社長ノ全意ヲ求メ之レヲ江口

氏ニ移喋ス全氏余ノ好意ヲ感謝ス

午後六時武田秀三氏結婚披露ノ宴ニ

水交社ニ■臨ム大島＊陸軍＊次官並ニ 中将ト

全卓、歸途今井ニ立寄り十時半歸宅

原田芳太郎氏令室薄暮ヨリ来リテ

尚家内ト閑談中ナリ

【日記の日付…大正7年7月24日（水）】

【本文】

七月二十四日 水曜日 晴

朝高知市長中島和三氏ノ紹介ヲ以テ
都大觀社熊澤徹（天籟）氏来訪面会
ス四国大觀編纂ニ関シ豫約申込ヲ乞フ
考慮ス可キ旨返事ス

午餐前桐島氏ト打揃ヒ江口氏ノ件ニ付
社長ニ内談スル処アリ社長快諾事紛漸
ク決シ江口氏洋行ノ事トナル

品川北堂ニ昨日受入タル鐘紡配当金記入
証ヲ送付ス、寿美名義久原鉷業ノ配
当金ヲ受入ル五時退出

夜分義介来訪閑談時ヲ移シテ歸ル

【日記の日付…大正7年7月25日（木）】

【本文】

七月二十五日 木曜日 晴

十時前出社

社長室例会

臨

兵庫電鐵新株募集期日変更ノ



時総会通知アリ之レニヨレバ八月三十一日迄ニ

払込ノ事トナル

製紙ノ田原氏索光帰朝本日面会ス

五時退出ス

夜分井上達五郎見ユ全人日下部辞職向

後ノ方針ニ関シ相談アリ義介ト打合セタ

ル趣意ヲ話ス

【日記の日付…大正7年7月26日（金）】

【本文】

七月二十六日 金曜日 晴

十時半出社

茅町主人今朝小岩井ヨリ御帰京午後

ノ会議ニ臨席セラル飯石水鉛鉦見本

ヲ呈出ス

午後六時ヨリ今井ノ会合ニ臨席シ十時

半歸宅

【日記の日付…大正7年7月27日（土）】

【本文】

七月二十七日 土曜日 晴

九時半出社＊昨朝＊都大觀社熊沢徹（天籟）

＊自宅＊来訪不遜ノ挙動アリ面責追ヒ返ス

私立日本中學校横田薫氏来社全中學

基本金トシテ五拾円寄附ス

土佐協會主事山本成之氏名古屋檢事

正佐藤春樹氏ヨリ自分名義ヲ以テ百円

全協會ニ寄贈シタルニ対シ挨拶ノ為来社右

ハ全氏が學中援助シタル金員返済シ来リ

タルモ自分ノ之レヲ受ケザル為メ此挙ニ出テタル
ナリ

今朝九時二十分久原房之助ノ米国出立ヲ

東京停車場ニ送ル全人ハ保養ノ為渡米ス

ルモノ春洋丸搭乘ノ筈ナリ

歸宅途次日本商事自働車部ニ立寄り

【日記の日付…大正7年7月27日（土）】

【本文】

「続き」

中井ニ面会シ依頼シタル自働車ノ行程ヲ
視ル

【日記の日付…大正7年7月28日（日）29日（月）】

【本文】

七月二十八日 日曜 晴
終日在宅炎暑尤モ甚タシ

七月二十九日 月曜 晴
出勤前義介見ユ

飯石鉦山賣収仮契約ヲ取結フ事トス
午後六時ヨリ米井氏招待ノ田中家ノ宴
席ニ臨ム炎暑堪ヘ難クソコノニ歸ル
高倍権太郎氏来訪ニ遇ヒ閑話暫クニ
シテ全氏辞シ歸ル

高島井上所長沢田技師上京

【日記の日付…大正7年7月30日（火）】

【本文】

七月三十日 火曜日 曇

明治天皇祭終日在宅夜分雷鳴而

カモ驟雨ニ至ラザルヲウラム

浅井政太郎氏来訪

【日記の日付…大正7年7月31日（水）】

【本文】

七月三十一日 水曜 晴

十時半出社

飯石水鉛鉱十二万五千圓ニテ賣収仮契

約締結ノ通知報告ヲナス

高砂藤野氏上京海防製紙処売却

ニ関スル報告ヲ聞ク

キリンビール配当百式拾七圓五十錢銀行当座

ニ振込

三谷常務岡山出張ヨリ帰京宇野借地并

ニ直島ニ関スル話ヲ聞ク

【日記の日付…大正7年8月1日（木）】

【本文】

八月一日 木曜日 晴

九時半出社此日始メテ自働車ヲ使用ス
社長室例会

五時退出夜分驟雨来ル

【日記の日付…大正7年8月2日（金）】

【本文】

八月二日 金曜日 晴

十時半出社此朝辻村楠造氏来訪

茅町主人出勤例会

近藤千吉氏上京土井ノ首地面買収ノ方

針ヲ決ス

夜分瓢屋ニテ近藤氏及上京中ノ＊高島ノ＊井上、沢

田両氏ヲ馳走ス驟雨又来ル

実業ノ曲本世界大越啓史ニ大日本実業家

名鑑ノ豫約前金五拾円ヲ渡ス

【日記の日付…大正7年8月3日（土）】

【本文】

八月三日 土曜日 晴

十時半出社

佐田家年氏紹介ノ小林繁作（牛込

東榎町二●）ニ面会ス

五時前退出

【日記の日付…大正7年8月4日（日）】

【本文】

八月四日 日曜 曇後晴

朝十一時ヨリ莊田、豊川両邸ニ暑中
見舞、病氣見舞ニ行ク莊田氏不在豊
川氏ハ漸次快キ方ナリト聞ク

午後二時ヨリ家内全道井上侯爵邸ニ暑
中見舞旁訪問歸途田原豊氏中渋谷
ノ宅ヲ訪問シテ歸ル

【日記の日付…大正7年8月5日（月）】

【本文】

八月五日 月曜 晴

十時半出社

丸ノ内＊伊達＊郵便局長殿岡幸次郎氏来訪
五時退出

キリンビール新株五十株第二回払込ヲ了ス
銀行丸山英弥手許ニテ株券記入取斗ヒ
致シ呉レル筈

【日記の日付…大正7年8月6日（火）7日（水）】

【本文】

八月六日 火曜 風雨

十時半出社

五時退出

八月七日 水曜 驟雨

十時半出社出勤前辻村楠造氏透視

金山ノ件ニ付来訪見本鉾石ヲ受取り採

鉾課長ニ渡ス

社長五、六両日籠中ノ処本日出勤

五時退出

【日記の日付…大正7年8月8日（木）】

【本文】

八月八日 木曜 晴 朝驟雨後晴
十時前出社

社長室例会三好常務神戸出張欠
席

三村君平氏来社

海軍協会主事山下中二氏来社一時払

金百圓醸出申込ヲナス

六時ヨリ茅町主人由比中将送別ノ宴ニ
山口ニ赴ク

【日記の日付…大正7年8月9日（金）】

【本文】

八月九日 金曜 晴風冷シ
十時半出社

重松常務帰任水鉛鉾山断リ事、宝、奥山、
直島ニ係ル報告ヲ聞ク、米價暴騰ニ付傭
使、傭使補ニ一升三十錢ヲ以テ社給ノ事ニ議決
ス

海軍協会主事河野廣輔ニ釀出金百圓ヲ
渡ス

茅町主人出席会議室ニ例ノ通会合

山内浦塩駐在事務ヨリテチニヘ鉛鉾山ノ話ヲ聞
ク全時出兵ニ伴ヒ、蒔田、大坪ノ両技師ヲ浦塩
ニ派遣ノ事トス

井上達五郎来社

五時退出

【日記の日付…大正7年8月10日（土）】

【本文】

八月十日 土曜日 晴

十時半出社

五時退出 南部球吾氏来社

夜分原田芳太朗氏来訪烏鷺ヲ闘ハス

八月十一日 日曜 晴

終日在宅

正午井上達五郎見ユ

【日記の日付…大正7年8月12日（月） 13日（火）】

【本文】

八月十二日 月曜 晴
十時半出社

此日午後三時二十五分出征軍司令部東京驛
出發由比中将ヲ見送ル
午後五時退去

八月十三日 火曜 晴
十時半出社

兵電新株申込用紙到来七拾五株割当
申込期限八月二十日 証拠金壹株ニ付

貳円五十錢
第一回払込九月十五日 拾貳円五拾錢

五拾円未満ノ使用人ニ対シ白米參拾錢家族持
ニ限り一人四合ノ割合ヲ以テ払下ノ事ニ決ス
内山之成子来社
三菱製紙工場ニモ鉾業会社様ノ補助ヲナス
事ヲ指図ス

【日記の日付…大正7年8月14日（水）】

【本文】

八月十四日 水曜 曇

午前十時半出社

昨夜神戸＊大阪＊兼他＊京都＊ニ於テ米價暴騰ニ関シ細

民隊伍ヲ組ミ米商ヲ襲ヒ神戸ニテハ特ニ鈴

木本店ヲ焼打シ神戸新聞社モ亦類焼ノ

厄ニ遇フ昨夜当方ヨリ東京府ニ細民救

助ノ為メ十万円ヲ寄附シタルモ大阪ノ藤田

住友、久原ノ貳拾＊万＊円寄附ニ対シ＊ソソ＊色アリ出社

早々社長ニ対シ英断ヲウナガス

夜分夕刻皇室ヨリ細民救助ノ御趣意ヲ以テ

金三百万円下附セラル

五時退社

【日記の日付…大正7年8月15日（木）】

【本文】

八月十五日 木曜日 晴

十時出社

社長ノ御趣意ヲ体シ内務省ニ出頭大臣
不在ニ付小橋次官ニ面談シ皇室御賑恤
ノ御趣意ヲ奉戴シ金百万円両男爵

ヨリ寄附ノ申込ヲナシ歸社直ニ書面ヲ以
テ其手續ヲナス

三井モ亦之レニ倣ヒ百万円ヲ寄附ス

昨夜市内暴民各処ニ起リ乱暴ヲ働キ

タルモノアリ今明両日尤モ警戒ヲ要スト

小村次官云フ

五時半退出

【日記の日付…大正7年8月16日（金）】

【本文】

八月十六日 金曜 晴

十時半出社

茅町主人出社例会

商業会議処ニテモ＊実業家ノ＊救済金募集ノ

催シアリ自分三千円寄附ノ事トナル

昨夜群衆日比谷上野浅草吉原等

ニ集リ乱暴ヲ働キタルモ軍隊ノ出動ニ

ヨリ大事ニ至ラサリキ

五時退出

【日記の日付…大正7年8月17日（土）】

【本文】

八月十七日 土曜 晴
十時半出社

商業会議処ニテ米價騰貴救済ニ関スル
意見ヲ交換スル為商業会議処長ノ懇
請ニヨリ社長代理トシテ午前十一時全処ニ出頭
会スル者

洪沢、阪谷両男、*中野*藤山（雷太）商業会議
処正副頭取、団琢磨氏及自分

懇談ノ末洪沢男ヨリ総理大臣ニ左ノ注

意及冀望ヲ述ブル事トセリ

- 一 本日發布セラレタル強制買収ヲ決行スル
ニ当リ其手段ヲアヤマルトキハ由々敷大事ヲ
引起ス可シ米ノ代價ヨリハ寧ロ其配給
- ニ付心配アルニ付甚大ノ注意ヲ払ハレタキ事
- 一 外国米ノ輸入ニ関シ之レヲ円滑ナラシムルノ
方法ヲ講セラレタキ事、

【日記の日付…大正7年8月17日（土）】

【本文】

「続き」

午後二時歸リテ之レヲ社長ニ報告ス

吉岡鉦山坑兼夫不穩ノ挙動アリタル事モ

直ニ退散シタル旨来電アリ

社長明日ヨリ箱根ニ赴カルニ付自分佐

渡出張当分見合ス事トス

五時退出

此日島村金次郎氏ヲ取締役ニ選挙

ノ手續ヲ了ス

夜分原田芳太郎氏及三宅川百太郎氏

来訪＊閑談＊夜半ニ亘ル

【日記の日付…大正7年8月18日（日） 19日（月）】

【本文】

八月十八日 日曜 晴

朝九時半辻村楠造氏来訪

全時義介来宅三時過辻閑談ス

薄暮漆戸中川工場長来訪

八月十九日 月曜 晴

十時半出勤茅町出勤社セラル高砂ヨリ壺

万円、中川ヨリ三千円町村ニ釀出ノ指図ヲ

ナシタル趣ヲ話ス

一昨夜＊日＊峯地炭坑ニ暴動アリ余波ノ方城

ニ波及ス可ヲ豫言ス

五時退出

市内ノ騒動ハ昨夜ヨリ鎮静ニ歸セリ

島村浅夫氏挨拶ノ為来社菱三喜多川

英雄上京

兵電七拾五株ニ対スル証拠金安田銀行ニ払込済

【日記の日付…大正7年8月20日（火）】

【本文】

八月二十日 火曜 晴

朝九時半立原氏来訪相携へて出社

方城炭坑果シテ騒動ノ通知アリ鯰

田坑長村上ニ応援ス可キ旨ヲ指図ス

五時退出

此夕原田氏ノ宅ニ三宅川氏ヲ招キ百三

年前ノウキスキ―ヲ饗ス

【日記の日付…大正7年8月21日（水） 22日（木） 23日（金）】

【本文】

八月二十一日 水曜 晴

十時半出社五時退出

此夕義介 全道来訪箱根別荘

設斗圖ヲ渡ス

百三年ノウキスキ―壺瓶ヲ松本昇三郎氏ニ贈ル

八月二十二日 木曜 晴

十時半出社五時退出（楠瀬ノ件ニ付

坂本志魯雄氏（麻布飯倉町四丁目十二）来訪

八月二十三日 金曜 晴

十時半出社五時退出此日妻木氏樺太

ヨリ歸リ名好炭田ノ報告ヲ聞ク

五時ヨリ松木氏ノ催ニカゝル名酒会ニ田中

屋ニ臨ム全席主人ノ外二三宅川、原田、

妻木及自分

【日記の日付…大正7年8月24日（土）25日（日）】

【本文】

四

八月二十五日 土曜 晴

十時半出社朝辻村楠造氏来訪

鉱石ヲ預リ之レヲ重松氏ニ託シ分析ヲ依

頼ス

高島正綱来社

五時退出

八月二十五日 日曜 晴

終日外出セズ正輔午前来訪閑談時ヲ

移シ四時頃歸ル

此二十六日明治火災、西洋館ニ対スル八月十八日ヨ

リ三万圓ノ保険ヲ更改ス

【日記の日付…大正7年8月26日（月）】

【本文】

八月二十六日 月曜 晴

十時半出勤三谷氏出勤三好氏休暇

重松氏モ亦明日ヨリ休暇ノ筈

五時退出

八月二十七日 火曜 晴

十時半出勤

此日神戸会場火災、日本家ニ対スル八月卅日

ヨリ一ヶ年間三万円ノ保険ヲ更改ス

五時退出

此日辻村楠造氏来社

夜分強羅建築ノ事ニ付亀山（茶人）来宅

【日記の日付…大正7年8月28日（水）】

【本文】

「取り消し線部朱線」

八月二十八日 水曜 夜分少雨 曇 少雨
十時半出社

南部球吾氏炭坑地方騒動見舞ノ為メ
来社

中井直吉氏ニドット自動車代四千六百九拾
圓也支払フ

茅町主人出社製紙使用人昇給ノ許可ヲ
受ク

五時退出

義介明申コレヲ号ニテ米国向出発ニ付
みよ子全道八時半過來宅十時前辞去

【日記の日付…大正7年8月29日（木）】

【本文】

八月二十九日 木曜 晴

十時半出社

都農園伊藤弥吉（石本久万男紹介ノ人）野

菜販賣ノ事ニ付来社拾円ヲ寄贈ス

原剛一來社

菱三商会業務執行社員入江栄吉ニ対スル

昇給ノ印紙並ニ各処ノ昇給伺ヲ田原氏ニ

交付ス

五時退出

午后八時半過義介みよ子全道明日米国

向出發ノ暇乞トシテ来宅十時頃辞シ去ル

【日記の日付…大正7年8月30日（金）】

【本文】

八月三十日 金曜 強風雨

午前九時 半 義介コレア号ニテ正午出発ニ
付中央停車場ニ見送ル寿美、淑子、正彦
ハ飯＊田＊藤次郎、正輔ナドト横浜迄見送
レリ

九時四十分出社此日坂神地方暴風経
過ノ筈ニテ市内モ強風雨アリ

大夕張専用鐵道ヲ輕便鐵道ニ變更

ニ關スル鐵道院ヨリノ申越ニ対し東福寺氏
ヲシテ其動機及意向ヲサクラシムル事トス

【日記の日付…大正7年8月31日（土） 9月1日（日）】

【本文】

八月三十一日 土曜 晴

天長節ニ付休暇

今朝自働車運轉手瀧沢突然暇ヲ乞
フテ去ル

九月一日 日曜 晴

昨朝相知炭坑不穩ノ通知ニ接シ船田

総務課長ヲ九州出張ノ事トシ全氏ノ来

宅ヲ促シ打合ノ末全氏昨夜十一時ノ汽車ニテ
西下

九時半井上外*従*祖父ノ命日ニ付家内淑子等

ト長国寺ニ墓参寿美等ハ内田山ニ行キ

自分ハ直ニ歸宅ス（自働車代人）

夜分寿美ト全道散歩栗東湖烈公手紙ノ

幅外一軸ヲ藤田ニ手渡シス

三好重道氏来訪門前ニテ立話ノ上歸ル

【日記の日付…大正7年9月2日（月）】

【本文】

九月二日 月曜 晴夜雨

十時半過運轉手代人来リ搭乗出勤

寿美白金久原ニ行夕刻歸宅

日本＊商事＊自働車部員松川善次郎氏ヲ会

社ニ招キ運轉手自俤ニ退去ノ件ニ付嚴

談ス、米井、及杵本両氏炭坑騒動見舞ノ為

五時帰宅 来社

【日記の日付…大正7年9月3日（火）】

【本文】

九月三日 火曜 曇

十時半人力車ニテ出社

社長昨夕箱根ヨリ歸京出勤セラル

芦別熊沢上京本社召喚ノ件ニ付訴フル処
アリ

高知市外小高坂北町上岡清忠氏養母死去
ノ報ニ対シ香典五圓ヲ送ル
五時退出

【日記の日付…大正7年9月4日（水）5日（木）】

【本文】

九月四日 水曜日 晴

十時半出社

相知ハ鎮静ニ歸シタルモ芳ノ谷ハ尚未タ入
坑セサルモノアリ

五時退出

九月五日 木曜 晴

九時半出社

社長會議室ニテ例会社長不在中ノ重要
事項ニ付報告スル処アリ

五時退出

【日記の日付…大正7年9月6日（金）7日（土）】

【本文】

九月六日 金曜 晴

十時半出社

本社傭使田口 自働車運轉手櫻井

作次郎ヲ紹介ス

午後一時ヨリ例会茅町主人出席

五時退出

九月七日 土曜 晴

十時半出社

辻村楠造氏銅鉾見本携帶來社重

松氏含銅二十ハ―セント以上ト鑑定ス

五時退出

此日正午社長室ニテ手当増額支店員社宅

科給與ニ対シ私見ヲ陳述スル処アリ

運轉手櫻井來宅目下臨時傭ノ者ト打合

セ明日午前試乗ノ事ニ決ス

【日記の日付…大正7年9月8日（日）】

【本文】

九月八日 日曜 晴

櫻井作次郎来ラズ

午後一時ヨリ島村金次郎氏ヲ大學病院

ニ見舞茅町岩崎邸ニ立寄り五時歸

宅

【日記の日付…大正7年9月9日（月） 10日（火）】

【本文】

九月九日 月曜 雨

十時半出勤高島火災ニカゝル報告来

ル土曜日ノ電報ヨリハ詳細ナリ能見氏

昨日帰京出勤ニ付其場処ヲ糺ス

五時退出此夕三谷氏九州向出發ス

此日橋本能保利ニ金百圓ヲ与フ

入口栄吉氏上京

九月十日 卯火曜 晴

十時半出勤

魁新聞代五圓ヲ森*?*本政吉氏ニ渡ス

各炭坑ニ向ケ坑内外保安ニ関スル注意

書ヲ發ス

五時半退出

【日記の日付…大正7年9月11日（水）】

【本文】

九月十一日 水曜 晴

十時半家ヲ出テ途中一ノ井齒科医ニ

立寄り十一時出社

此朝牧寺曉齊美人櫻狩ノ図市田

入札（百五拾八圓三十五錢前払）ノ分持参

現金支払フ

揮発油罐代（三箱）六円九十錢用度ヨリ

受取ル

三原鉦山三十三万円ニテ話纏ル

五時退出

此夜池田佐久馬氏来訪

【日記の日付…大正7年9月12日（木） 13日（金）】

【本文】

九月十二日 木曜 晴

九時半宅ヲ出テ途次一ノ井ニ立寄り十時
十分出社

社長会議室例会

五時退出

九月十三日 金曜 曇

十時四十分出社途次一ノ井ニ立寄ル

兵電新株第一回払込十二円五十銭 七拾五株

ニ対スル分安田銀行ニ支払フ

母ノ預金壺万六千七百円ノ内ヨリ貳百円ヲ

引出ス

久原鉱業株第二回ノ払込記入方並ニ新株

貳百株受取方ヲ銀行部丸山英弥君ニ依

頼ス

【日記の日付…大正7年9月13日（金）14日（土）15日（日）】

【本文】

「続き」

四時半退出、日下部探炭課長歸京

九月十四日 土曜 雨後曇

十時半出社寿美ヲ品川ニ遣ハシ母者ニ
送金ス

莊清次郎氏来訪、菊竹実蔵蒙古

ヨリ上京出社

五時退出

九月十五日 日曜 雨後晴

昨夜来強雨強風然シ暴風雨ニハ至ラス

齒痛ノ為終日引籠

午前木村林次郎氏夜分谷田友治氏来訪

【日記の日付…大正7年9月16日（月）17日（火）】

【本文】

九月十六日 月曜 晴

十時出邸途次一ノ井ニ立寄り出社

歸省中ノ熊沢芦別炭坑長出京

石田八弥氏辞職願応許一時金九万円年

金千円

四時半退出

九月十七日 火曜 曇

九時出邸一ノ井ニ立寄り十時前出社

和田早實氏ヨリ原田鎮治氏宛日向児寫郡

旧佐土原藩禱山約式千町歩ニ関シ申越ノ書

面宮崎技師ニ渡ス

二時九州炭鉦重役会ニ出席

【日記の日付…大正7年9月18日（水）】

【本文】

九

七月十八日 水曜 雨

九時半一ノ井ニ立寄り出社

古賀山炭坑長河村千里氏上京

過般優等ヲ以テ理工科學校ヲ卒業シ自

分銀時計ヲ與ヘタル相知ノ田村龍藏ヨリ

挨拶ノ手紙来ル

社長室ニテ先般木村林次郎氏ヨリ聞込タル梅

野トノ話ヲナス社長ハ徹底的ニ其取調ヲ

ナサントスルガ如シ

五時退出

【日記の日付…大正7年9月19日（木）23日（月）】

【本文】

九

七月十九日 木曜 晴

九時出邸一ノ井ニ立寄十時半出社

社長室會議室例会

江口ニ社長ノ意向ヲ話ス江口快諾ス其

趣ヲ社長ニ報告ス

九月廿日 金曜

九月廿一日 土曜

九月廿二日 日曜

九月廿三日 月曜 雨

定時出勤退出

此夕井上侯爵英国出張ニ付留別ノ宴ニ

招カレ夫婦内田山ニ赴ク全晩淑子帝劇ニテ

近藤隆一ト見合ニ付寿美ヲ全場ニ送りテ

歸宅ス

九月廿四日 火曜

九月廿五日 水曜

【日記の日付…大正7年9月26日（木）27日（金）28日（土）】

【本文】

九月廿六日 木曜 曇天

此朝十時井上侯爵出發ニ付夫婦共中
央停車場へ見送ル夕七時發ノ汽車ニ付九
州向發途中雨降ル

九月廿七日 金曜 雨

午前九時三ノ宮下櫛車西常盤ニ入リテ
休憩ス雨甚シク外出セス＊后＊九時二十分發ノ
汽車ニテ神戸驛發西下ス

九月廿八日 土曜 曇

朝十時前下ノ関着支店員並ニ牧山寺本
氏ノ出迎ヲ受ケ寺本氏ト共ニ小蒸汽船ニテ
若松ニ直航新入松隈並ニ相知井原両
氏ヘノ發電ヲ依頼シ直ニ若松築港会
社ノ重役会ニ臨ミ討議十時ヨリ后四時半

【日記の日付…大正7年9月28日（土）29日（日）】

【本文】

「続き」

ニ至ル夫レヨリ支店ニ立寄り松隈氏ニ会合相
携ヘテ博多一方亭ニ入ル寺本氏先ニアリ
夕食中相知副長長崎團次郎招電ニヨリ
参来ス
十一時就寐雨降ル

九月廿九日 日曜 曇

朝相知騒動ニ関シ長崎副長ノ話シヲ聞キ
午后二時松隈、寺本二分レ吉塚驛ヲ発シ長
崎ニ向フ久保田迄長崎全乗ス早岐ニテ島
田長崎縣知事佐賀ヨリ全乗セル事ヲ知り
談話時ヲ移シ退屈ヲ凌キタリ后九時半
長崎驛着支店員平井、并二日下部探炭
課長及吉沢高島坑長ノ出迎ヲ受ケ上野屋
ニ投宿ス

【日記の日付…大正7年9月30日（月） 10月1日（火）】

【本文】

九月三十日 月曜 曇

午前造船処ニ行キ濱田所長江崎副長ニ

面会ス沢山精八郎氏座ニアリ全氏歸リテ

直ニ橋本辰二郎氏連名ニテ招待ヲ受ケタルモ

断ハレリ正午歸宿

夕五時頃井原相知炭坑長出崎直ニ過日

ノ騒動ニ関シテ全氏ノ行動ヲ糺ス処アリ後全

氏ト吉沢氏ヲ伴ヒ杵本屋ニ行キ十一時歸宿

十月一日 火曜 晴

朝一番船ニテ吉沢氏ト共ニ高嶋ニ渡リ先

ツ二子ヲ視察シ端島ニ渡リ中飯後

中ノ島ニ上陸歸リテ高島蛸瀬ヲ視

全夜主任一全ト会食十時就寐

【日記の日付…大正7年10月2日（水）3日（木）】

【本文】

十月二日 水曜 晴

朝一番船ニテ高嶋ヨリ歸崎途次縣廳
ニ島田知事ヲ訪問シ正午過濱田造船
所長ニ伴ハレ自働車ニテ長與ノ療養処
ヲ視察シ歸宿五時ヨリ藤屋ニ知事招待
ノ宴ニ臨ム全席濱田、江崎、竹村、吉沢、平
井ノ諸氏濱田、竹村、吉沢、ト杵本屋ノ*ニ*次回
ノ席ニ列シ十一時歸宅

十月三日 木曜 曇

朝十一時過長崎出發折尾ニテ筑豊場処
長ノ連中ニ会合下ノ関ニ全行大吉ニ投宿ス
外ニ孕石彦島造船処長並ニ支店員ヲ招キ
会食ス

【日記の日付…大正7年10月4日（金）】

【本文】

十月四日 金曜 曇夜雨

午前中稲村上山田坑長、高島方城坑長、村上
鯰田坑長ニ就キ各別ニ坑状ヲ聴取ル午餐
後三人共歸坑（寺本昨夜歸ル）松隈獨リ残レ
リ七時二十分ノ汽車ニテ下ノ関ヲ出発ス

十月五日 木曜 晴